

「東京未来ファクトリー」は未来のスペシャリスト「次世代のトップランナー」を育成する事業です

## AI部 二期生募集

AI(人工知能)は、応用範囲が広く、画像(視覚)、言語(コミュニケーション)、ロボット(動作)あらゆる産業分野、学術分野、エンターテイメントなどの領域に変革をもたらす可能性があります。本プログラムでは、工業高校に通う皆さんに「AI」がどのようなものか、そして産業にどのような変化をもたらすか、実際に触れ、理解し、新しい可能性を模索する経験をしてほしいと考えています。ぜひご参加ください。

●応募条件

都立工業高校等に通う生徒:定員22名

※会場までの交通費を補助します ※プログラムで利用するPC等を貸与します ※昼食代は自己負担です

### ●開催会場

都内会場を予定 ※決定後お伝えします

### ●講師情報



石原 淳也氏 株式会社まちクエスト 合同会社つくる社



渡邉 登氏 ワタナベ技研

※AI関連企業の経営者 他、最新分野の講師を招聘します

### ●日程(全5日間)

DAY1 7月17日(土) 開校式・特別講義・Alって何?

DAY2 7月21日(水) AIプログラミング・教育版レゴ® マインドストーム® 体験\*

DAY3 7月27日(火) AIハッカソン\*

DAY4 8月3日(火) 成果物を公開してみよう・先輩技術者との交流

DAY5 8月10日(火) 閉会式・特別講義

※各日程9:30~15:00 にて実施します ※プログラム内容は変更になる可能性があります

※プログラムは新型コロナウイルス対策を講じて実施します ※★マークは教員の方々の見学推奨日です(どの日程も見学いただけます)

〈主催〉東京都教育委員会

〈後援〉一般社団法人新経済連盟

〈企画・運営〉株式会社角川アスキー総合研究所



〈プログラム監修〉 角川アスキー総合研究所 主席研究員 遠藤 論

# 東京未来ファクトリー2020の報告

# 〈東京未来ファクトリー2020プログラムの様子〉



# 〈東京未来ファクトリー2020参加者の声〉

#### ●プログラムに参加しようと思ったきっかけは?(抜粋)

- 他校の生徒とコミュニケーションをしたいと思ったから
- 現役社会人の技術者から色々なことを聞きたいと思ったから
- 様々な視点から物事を見ることができるようになりたいから
- 進学先がAIシステムを学ぶものだから
- Al に興味を持ったから

- ロボットや、プログラミングが好きだから
- 将来、役に立つと思ったから
- 将来の選択肢を増やしていきたいと思ったから
- 将来、世界に役立つ技術を開発したいと思ったから
- Alカーを使うから

### ●このプログラムに参加してよかったと思うことは?(抜粋)

- いろんな学校の人と交流できたところ
- リーダーシップをとれたこと
- Al についての知識を深められたこと
- 初めて本格的な AI に触れ、自分が打ったプログラムで 車が動いたこと
- 起業された方の話を聞けたこと
- 先輩技術者の話を聞けたこと
- 普段とは全く別の考え方を知れたこと
- 知らないことをたくさん知れたこと
- 普段は喋れない偉い人とも話すことができて面白かったこと

### ●プログラムに参加して将来どうなりたいと思いましたか?(抜粋)

- 世界に通用する技術を持つ人になりたい
- シリコンバレーなどで働いてみたい
- 世界で活躍する都市開発者になりたい
- 誰かの役に立てる人になりたい

- マルチに活躍できる人材になりたい
- 行動力のある人になりたい
- 新しいアイデアを生み出せる人になりたい
- 交通、産業農業、教育面もすべて教えることができる人になりたい

### ●プログラム参加前後で自分自身が変わったと思うことは何ですか?(抜粋)

- 自分のやりたいことが複数見つかった
- 将来が明確になり、将来の目標が決まった
- 他校の生徒との交流を通じて、積極的になった
- 柔軟な考え方ができるようになった
- 他の人の考えを受け入れられるようになった
- Al に対する見方が変わった